

# 監査報告書

令和 8 年 5 月 20 日

社会福祉法人ゆうかり

理事長 水流 源彦 殿

監事 堀ノ内 康丈



監事 十島 真理



私たち監事は、令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日までの令和 7 年度の理事の職務の執行について監査を行ないました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその付随明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

- ① 計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。
- ② 新たに土地を取得し、借入金額も大幅に増加しましたので、資金繰りなどには充分注意してください。
- ③ グループホームや放課後等デイサービスに係る土地建物等の有効活用について検討してください。

(2) 事業報告等の監査結果

- ① 夜間想定など、避難訓練での利用者の高齢化に伴う対応や、支援の在り方についてもよく考えられているようです。
- ② グループホームから一人暮らしへの移行支援や、重度・高齢化している入居者への対応など、適切に丁寧に取り組んでいるようです。
- ③ 医療的ケア児や発達に偏りのある子どもたちに対する保育において、看護師や専門的知識を有した職員を多く配置するなど、子どもの育ちを豊かに支えるインクルーシブな環境づくりによく取り組んでいるので、更に推し進めてください。

以上